

第35回 法人会全国大会 鳥取大会

開催日 平成30年10月11日(木)

会場：とりぎん文化会館

第1部：記念講演

[演題] 大山どりの奇跡～35歳、どん底からの挑戦～

[講師] (株)大山どり 代表取締役 島原道範氏

第2部：大会式典

- ・表彰状贈呈
- ・平成31年度税制改正提言の報告
- ・青年部会による租税教育活動の報告
- ・大会宣言



平成30年10月11日(木)、「第35回法人会全国大会鳥取大会」が「とりぎん文化会館」にて開催され、当会から7名が参加しました。

大会には、藤井健志国税庁長官、平井伸治鳥取県知事をはじめ多数のご来賓がご臨席され、全国より約1600名の参加者の中、大会は盛大に開催されました。

第1部の記念講演では、(株)大山どり代表取締役の島原道範氏が「大山どりの奇跡」と題し記念講演が開催されました。

第2部の式典では、平成31年度税制改正提言の報告や青年部会による租税教育活動の事例発表が行われ、最後に、平成31年度税制改正に関する提言の実現に対する大会宣言が行われました。

来年の10月には、三重県で第36回法人会全国大会三重大会の開催が決定しているため、三重県より総勢約40名の実行委員が三重大会についてのPRを幟や横断幕を使い行いました。

三重大会での当会の担当は懇親会になっており、鳥取大会における式典会場から懇親会場への動線や料理・地酒のおもてなしの工夫などが参考となり、三重大会での懇親会イメージが出来上がるほどの成果が得られたと感じました。来年の三重大会が盛会裡に終えられるよう皆様のご協力をお願いします。

会長・税制委員長が地元首長等に「税制改正」を提言

全法連では「平成31年度税制改正に関する提言」の実現に向けて関係省庁、国会等に税制改正に関する提言活動が行われました。

四日市法人会においても11月26日、地元国会議員2名、四日市市長、四日市市議会議長へ宮崎会長、水谷税制委員長、山路専務理事が揃って「提言書」を持参し、提言活動へのご高配と今後の取組についてご尽力をお願いし、平成31年度税制改正に関する提言書を手渡しました。

◎平成31年度税制改正スローガン

- ・財政健全化は国家的課題。目標の早期達成に向けて全力を！
- ・少子高齢化の急速な進行は不可避。社会構造変化に対応した社会保障制度の確立を！
- ・中小企業向け税制措置を拡充し、真の経済再生を！
- ・中小企業は雇用の担い手。事業承継税制の改革は地方活性化のためにも重要！

◎平成31年度税制改正に関する提言

《基本的な課題》

I 税・財政改革のあり方

1. 財政健全化に向けて
2. 社会保障制度に対する基本的考え方
3. 行政改革の徹底
4. 消費税引き上げに伴う対応措置
5. マイナンバー制度について
6. 今後の税制改革のあり方

II 経済活性化と中小企業対策

1. 法人実効税率について
2. 中小企業の活性化に資する税制措置
3. 事業承継税制の拡充

III 地方のあり方

IV 震災復興

V その他

1. 納税環境の整備
2. 租税教育の充実